

地域福祉のための情報誌
江別市社協だより



2026年

7 月号

【No.222】

幸せな社会



りん
ふぞろいな輪ごたち



MS Crew



江別見晴台鼓楽会豊太鼓



ピハ ハウオリ フラストジオ

みんなで作る笑顔の広場

「江別ふれあい福祉の広場」

令和8年7月4日(土) 開催

(詳細は4ページ)

今号の表紙

2025年(令和7年)、江別ふれあい福祉の
広場での演舞。

猛暑の中、会場を盛り上げてくれました。

もくじ

- P 2. 3 令和7年度 社協の「事業報告と決算」
- P 4 江別ふれあい福祉の広場のご案内
- P 5 地域貢献・社会貢献のカタチ／寄付者掲載
- P 6 社協の除雪サービスのご案内
- P 7 社協からのお知らせ
- P 8 地域活動トピックス



令和7年度 社協の「事業報告と決算」

令和7年度は、5ヵ年の第5期地域福祉実践計画の1年目として、「みんなで支えあう福祉の地域づくり」の実現を目指し、身近な地域での生活支援やボランティア活動など様々な福祉課題に対応する事業活動に取り組んでまいりました。

特に、生活困窮者自立支援事業では、就労相談体制の拡充にあたり、江別市が開設した「ワークサポートえべつ」と連携し相談支援に取り組むとともに、緊急的に生活の場を提供する居住支援事業を新たに受託しました。成年後見支援事業では、市民後見人養成講座を開催し受任体制の強化を図りました。

また、生活支援体制整備事業では、通いの場までの移動支援モデル事業の検討を進めました。

地域活動支援においては、除雪サービス関連事業の見直しや、地域交流の集い活動（愛のふれあい交流事業）での借上バス等費用の助成金額を拡充しました。

以下、主な事業の実施結果と決算額について報告します。

このページの詳細はQRコードから（7月1日以降）



事業報告

●地域福祉に関する情報提供

【社協だより「幸せな社会」の発行】

身近な地域の福祉情報を掲載した広報誌「幸せな社会」を年4回発行（発行1回につき約42,000部）し自治会の協力を得て市内全自治会員に配布するとともに、ホームページ掲載、公共施設への配架及び関係団体などへ送付し、福祉情報を発信しました。

また、レイアウトを横書きに統一し、左開きにする等、読みやすく保存しやすい（綴りやすい）誌面づくりに努めたほか、拡大版を作成し公共施設などへの配架や、ボランティアセンター登録団体の「点字ろくの会」「まちの灯」の協力を得て、誌面を点字・音声化し、視覚に障がいのある方へ情報提供しました。

●市民参加で進める地域での生活支援や交流活動の促進

【愛のふれあい活動の実施】

ボランティアグループを編成し、ひとり暮らしの高齢者などへの安否確認などの助け合い活動に取り組む自治会を支援しました。

・実施自治会数 62自治会、対象世帯 1,442世帯、ボランティア延べ人数 3,247人

【地域交流の集い活動の実施】

地域の高齢者・障がいのある方の閉じこもりを予防し、身近な住民による交流を促進するための活動に取り組む自治会を支援しました。また、借上バス等助成金を増額し、参加しやすい環境づくりと交流機会の拡大を図りました。

・実施自治会数 81自治会、実施事業数 266事業



【生活支援体制整備事業の実施】

通いの場までの移動支援モデル事業の検討、市内高齢者がこれからも住み慣れた地域で生活ができるよう、市内の食料品や日用品等、生活必需品の配送サービスがある店舗をまとめた「江別市内『便利帳』」の作成といった地域課題への対応を進めました。

●ボランティア活動で進める地域支援

【社会福祉施設などへのボランティア協力】

高齢者福祉施設での行事やレクリエーション支援、在宅高齢者への支援及び相談活動等に協力しました。

・活動実績 4,137人（協力先：高齢者施設、障がい者団体、高齢者宅等）



●包括的な相談・支援事業の実施

【生活困窮者自立支援事業の実施】

くらしサポートセンターえべつでは、市内の就労相談窓口の集約化に伴い、「ワークサポートえべつ」が開設され、サテライト窓口の運用が開始されました。多様な就労相談に対応し、一人ひとりの状況に応じた就労支援を行う体制の強化につながりました。また、緊急的に住まいが必要な方の住まいを確保し、自立に向けた支援を行いました。



【成年後見制度に関する事業の実施】

成年後見支援センターでは、制度の普及や利用促進に努めるとともに、被後見人等への支援や、後見制度を必要とする対象者の早期発見に向けて等、地域の関係機関や専門職団体と連携を取りながら事業を推進しました。また、法人後見事業を推進するにあたり、新規市民後見人候補者の法人後見支援員登録を進め、受任体制の強化を図りました。

●安心した生活を支援する福祉サービスの実施

【除雪サポーター派遣事業】

事業名称の変更(旧：除雪派遣サービス)とともに、対象年齢の引き上げ、利用料金・作業報酬のシーズン制への変更、利用料金コンビニ払いの導入、広報時期の繰上などの変更を加え、高齢・重度身体障がいなどで除雪が困難な世帯を対象に除雪サポーターが玄関先から公道までの除雪を実施しました。

・決定世帯 143 世帯

【障がい児・者移動支援事業】

江別市が福祉サービスの利用を決定した身体及び知的障がい児・障がい者の社会生活上必要な外出・余暇活動・社会参加などの介助のために、ガイドヘルパーを派遣しました。

・利用実績 373 件



■決算(サービス区分別資金収支計算書)

単位：円

サービス区分名		予算額	収入決算額(A)	支出決算額(B)	差引(A)-(B)
1	法人運営事業	78,727,000	77,230,883	76,919,447	311,436
2	社会福祉基金運営事業	26,458,000	26,477,358	22,381,358	4,096,000
3	調査・研究事業	233,000	233,000	233,000	0
4	広報事業	6,157,000	6,127,738	6,127,738	0
5	顕彰事業	143,000	141,856	141,856	0
6	江別ふれあい福祉の広場事業	913,000	910,623	910,623	0
7	ボランティアセンター事業	4,354,000	4,088,807	4,088,807	0
8	住民福祉推進事業	231,000	219,360	219,360	0
9	愛のふれあい交流事業	6,357,000	5,861,171	5,861,171	0
10	給食サービス事業	31,528,000	30,439,516	30,439,516	0
11	福祉除雪サービス事業	45,274,000	45,187,650	45,187,650	0
12	除雪サポーター派遣事業	4,335,000	3,459,270	3,459,270	0
13	福祉機器貸与事業	360,000	378,550	378,550	0
14	生活困窮者自立支援事業	25,460,000	25,494,529	25,494,529	0
15	生活支援体制整備事業	6,776,000	6,775,845	6,775,845	0
16	移動支援事業	3,357,000	3,309,988	3,309,988	0
17	成年後見支援事業	26,343,000	26,567,750	26,567,750	0
18	福祉サービス利用援助事業	965,000	960,000	960,000	0
19	共同募金配分金事業	3,869,000	3,873,192	3,873,192	0
20	生活福祉資金貸付事業	14,814,000	14,814,697	14,814,697	0
21	福祉金庫貸付事業	4,600,000	4,352,696	2,379,802	1,972,894
22	総合社会福祉センター運営事業	32,032,000	31,648,720	31,648,720	0
23	北光保育園運営事業	29,563,000	28,643,163	28,643,163	0
合 計 A		352,849,000	347,196,362	340,816,032	6,380,330
内部取引相殺額 B		△ 12,278,000	△ 9,746,092	△ 9,746,092	0
相殺後合計 (A-B)		340,571,000	337,450,270	331,069,940	6,380,330



第41回



「江別ふれあい福祉の広場」開催

障がいのある方もない方も老若男女に関わらず多くの人とふれあい、みんなでつくる笑顔の広場

日時 令和8年7月4日(土) 10時～15時頃

会場 江別市総合社会福祉センター(錦町14-87)

※会場内に駐車場はありません。江別市役所西側駐車場をご用意していますが、台数に限りがあります。混雑が予想されるため公共交通機関のご利用にご協力ください。

皆様のお越しを
お待ちしております!

《ふれあいイベント》

★屋外イベント

「ハワイアンフラ」、「手話歌」、
「手話ミニ講座」、「豊太鼓」、「第一中学校吹奏楽演奏」、
「一輪車演舞」、「よさこい演舞」、「ヒップホップダンス」、
「民謡発表会」

★屋内イベント

「顕彰式」(社会福祉功労者顕彰)



ヨーヨー釣りなど楽しい
コーナーもあるよ!



《ふれあいバザー》

※販売開始時間 10時～

バザーコーナーでは、日用品、手作り品、衣類、陶芸作品などの販売をします。施設利用者の手作り作品や、福祉団体団員の趣味作品等、趣向を凝らした作品が多数出品されます。



《ふれあいコーナー》

★お子様と一緒に、お友達、ご家族で・・・

「絵本読み聞かせ」、「工作会」、「おもちゃ図書館」、
「市民手話教室」、「要約筆記体験」、「音声ソフト体験」、
「点字体験」、「福祉機器展示」、「福祉車両展示」



「スタンプラリー」開催!

各ブースを周って、「スタンプ」を集めよう! いいことがあるかも!?



※雨天の場合または準備の都合上、内容を一部変更する場合がありますのでご了承ください。

主催：江別ふれあい福祉の広場実行委員会・江別市社会福祉協議会・江別市共同募金委員会

地域貢献・ 社会貢献 のカタチ

善意のカタチ色々

ご浄財で…

物品で…

マンパワーで…

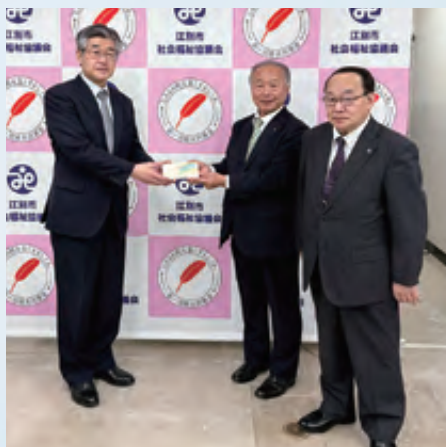
ご寄付いただいた皆様、ありがとうございました！

●社協活動の趣旨にご賛同いただいた方からのご寄付(ご寄贈)

期間:令和8年3月～令和8年5月 (敬称略・順不同)

寄付 田原久美子(20,000円)、大麻木版画同好会(10,000円)、江別市社協職員福利厚生会(64,010円)、友球会(20,000円)、緑ヶ丘南緑樹会(13,559円)、佐藤レイ子(5,000円)、松本惇子(2,000円)、野幌地区女性団体協議会(67,760円)、ボランティア有志一同(6,800円)、司法書士・行政書士・土地家屋調査士すずか合同事務所(20,000円)、萬屋本舗Ks(20,000円)、北都プロレス(25,252円)

寄贈 江別グリーンライオンズクラブ、札幌東法人会、匿名



江別グリーンライオンズクラブ様
(お米券)



札幌東法人会様
(募金箱、通話録音装置)



江別ロータリークラブ・サイクリング
クラブ様 (車いす整備)



野幌地区女性団体協議会様 (慈善バザー主催)



北都プロレス様 (チャリティープロレス主催)

「幸せの黄色いレシート キャンペーン」に登録しました！

江別市社協は、イオングループの地域支援活動、「幸せの黄色いレシートキャンペーン」に登録しました。

このキャンペーンは、毎月11日に発行される黄色いレシートを店内の専用ボックスに入れると、レシート金額の1%相当の品物が登録団体に寄贈される仕組みです。

今後、毎月11日には、『マックスバリュ上江別店』に、社協専用ボックスが設置されますのでお買い物の際は是非、レシートの投函にご協力ください。



自力で除雪できない世帯へ除雪サポーターを派遣します

【除雪サポーター派遣事業】

○概要

- ・地域の除雪サポーターを派遣し、玄関前通路部分の除雪を行う
- ・作業時間は午前中（時間指定不可）
- ・除雪作業は江別市シルバー人材センター会員や社協登録除雪サポーターが実施
- ・除雪サポーターが確保できないときは利用できない場合あり

○利用料金

- ・1シーズン（12月1日～3月20日）当たり、11,000円。
※生活保護法による被保護世帯は、利用料免除制度が適用されます
※利用決定後にコンビニ払い

○対象世帯

- ・一戸建て住宅に居住し、生計中心者の当該年度の住民税が非課税で自力で除雪することが困難な、下記「福祉除雪サービスの対象要件①」から⑤に該当する方のみで構成される世帯

※農村地域は対象外

※長期入院、施設入所等の留守宅及び300m以内に除雪を援助できる子または、子の配偶者が居住している場合は対象外

※敷地の状況等により作業が困難な場合はお断りする場合があります

※除雪サポーターの稼働体制により、土・日・祝日・年末年始における除雪作業が実施できない場合があります。当該期間に除雪が必要となった場合は、翌稼働可能日に振替実施いたします

※対象世帯の「身体障がい者」は、重度身体障がいに限ります

令和8年度 社協の除雪サービス

お問い合わせ、お申し込みは地域福祉係（011-385-1234）へ。

詳細はホームページ等でご確認ください。



除雪サポーターが生活通路（図の■箇所90cm程度幅）を除雪

○申込期間 令和8年8月17日（月）～9月16日（水） ※昨年度の利用者には、8月上旬頃申請案内を郵送します。

【福祉除雪サービス】 除雪車による雪の置き換えをします

○概要

- ・公道（車道）除雪後の置雪を除雪車が、横の空きスペースに置き換え（積上げ）
- ・除雪箇所は「玄関口前」「車庫前」から選択（2間口まで）
- ・除雪作業時間は午前中（時間指定不可）
- ・排雪（雪の運び出し）は置き換えが困難な場合（業者判断）のみ実施

○利用料金【1シーズン、1間口（3mを基準）のみの場合】

- ・21,190円（基本料金：55,770円のうち市助成額 34,580円）

※上記自己負担額に19,030円追加で1間口分追加可

※お支払いはサービス利用決定後に利用料金をお知らせし、徴収します（郵便局払込取扱票または窓口払い等）

○対象世帯

- ・一戸建て住宅に居住し、生計中心者の当該年度の住民税が非課税で次の①から⑥に該当する方のみで構成される世帯

①満72歳以上（S30.3.31以前生まれ）の方

②要介護の方（1～5）

③身体障がい者（1級～3級）

④精神障がい者（1級・2級）

⑤知的障がい者（A判定）

⑥18歳以下の方

※農村地域・国道沿いの世帯は対象外

※長期入院、施設入所等の留守宅及び対象外世帯と除雪作業箇所を共同使用している場合（2世帯住宅等）は、要件を満たしていても対象外

○申込期間 原則、令和8年8月3日（月）～8月31日（月）



除雪車が公道除雪後の置雪（図の■箇所）を除雪

株式会社 三樹

就労継続支援B型事業所

スマイル・ミー

あなたの「働きたい」を応援します。

通常の事業所に雇用されることが困難な就労経験のある障害のある方に対し、生産活動などの機会の提供、知識および能力の向上のために必要な訓練などを行います。

お問い合わせ、ご相談はお気軽にどうぞ！

江別市大麻園町 30 番地の 5 TEL：011-807-5326

Email：wj-smileme@cc.wakwak.com

医) 英生会 野幌病院

JR野幌駅前

TEL382-3483

野幌病院 地域医療相談室

TEL 381-2643

介護老人保健施設 老健のっぽろ

TEL 381-1133

老健のっぽろ通所リハビリテーション

TEL 381-1177

在宅介護相談室 英生会ケアプランセンター

TEL 381-8858

訪問看護ステーション のっぽろ

訪問看護科 TEL 381-7877

訪問リハビリテーション科

TEL 381-1193

英生会グループホーム ゆめみの

TEL 391-3119

小規模多機能ホーム ゆめみの

TEL 391-3229

江別第一地域包括支援センター（江別市委託事業）

TEL 389-5420

【除雪サポーター 派遣事業】



除雪サポーターを 募集します！

除雪作業をしていただける個人、企業、団体などを募集します。作業は下記の内容で行っていただきます。（関連記事6ページ）

- ・玄関から公道までの通路を概ね90cm程度の幅で除雪を行います
- ・公道除雪が入った日の午前中に実施します
- ・活動費として1シーズン1件当たり、22,000円を支給します

お問い合わせ先：TEL 011-385-1234

ボランティア団体による悩みごとと電話相談

社協登録ボランティア団体の
相談員が悩みごとをお聞きします。

【相談無料】TEL 011-389-7830

相談日	相談時間	相談内容	担当団体名
火曜日（毎週）	10:00～15:00	▶ 家庭生活の諸問題に関する相談	江別家庭生活カウンセラーグループ
水曜日（第2・4）	10:00～14:30	▶ 家庭生活の諸問題に関する相談	江別市家庭問題研究会
木曜日（毎週）	10:00～15:00	▶ 認知症の悩みごとに関する相談	江別認知症の人の家族を支える会
金曜日（第1・3・5）	10:00～14:30	▶ 家庭生活の諸問題に関する相談	江別市家庭問題研究会

総合社会福祉センター【7月～9月】の開館・休館のお知らせ

開館

- ・月曜日（9～17時）
- ・火曜日～日曜日（9～21時）
- ※月曜日が祝日の場合は休館です

休館

- ・7月1日（水）～6日（月）
※ふれあい福祉の広場開催のため
- ・7月20日（月・祝）
- ・9月21日（月・祝）

合同会社 萬屋本舗 Ks

- 引っ越しお手伝い
 - お掃除（窓ふき等）
 - 草刈り・草取り
 - 不用品回収（古物商許可 第101050000959号）
- ※作業内容は一部ですのお気軽にご相談下さい

代表社員 亀田谷 大輔
江別市緑町西1丁目25-1
TEL 080-9615-9364

紙・事務用品・オフィス家具
OA 機器・学校教材

(有) **ガク**

江別市高砂町 10 番地(市役所横)
電話代382-2553・FAX385-7878

損害保険・生命保険代理業



地域に密着した保険専門店
保険サービス・ジャパンエージェンシー

保険の無料相談実施中

【営業時間】平日9:00～18:00
定休日 土曜日・日曜日・祝日

0120-74-0433

商号：有限会社イー・エス・オフィス

〒069-0824 江別市東野幌本町 19 番地の 1

江別の皆様とともに
地域の発展に貢献します

EPA 江別印刷業協同組合

事務局 〒067-0031 江別市元町32番地2 笹岡印刷(株)内
TEL・FAX (011) 389-6730

組合員	(有) ア・ノ 研究 社	笹 岡 印 刷 (株)	(株) のっぽろ印刷
	(有) トラスティプリント	藤 塗 装 工 業 (株)	(有) 山田印章印刷
	ア ス カ 印 刷	〈賛助会員〉(有) ぐらしの新聞社	

ボランティア団体紹介

「江別車いすボランティア整備」からのご案内

車いすの困りごと、私たちにご相談ください。

「江別車いすボランティア整備」は2019年12月に発足し、現在7名で活動しています。主に江別市社会福祉協議会、江別市内外の福祉・介護施設、個人の方から依頼を受け、手動式車いすや福祉機器の点検・整備を行っています。これまでの整備台数は500台を超えました。

廃車となった車いすの部品を再利用し、修理費用をできるだけ抑えています。虫ゴムやグリスなどの消耗品は無料で交換をしています。会員それぞれの得意分野を活かし、木工・裁縫・パソコン作業なども含め、丁寧な整備を行っています。

ご家庭で使われなくなった車いすは無償で引き取り、整備後に市内施設へ寄贈しています。また、札幌の「飛んでけ！車いす」の会を通じて、開発途上国へ無償提供する活動にも協力をしています。

整備が必要な車いすでお困りの施設・個人の方、また車いす整備技術を学びたい方は、ぜひご連絡ください。

「早苗クラブウォーキングサークル」からのご案内

10年続く、地域に根ざした健康づくりの場

発足して10年余りが経過した今も、長・短距離の体力に応じた2コースで、毎週水曜日に上江別・ゆめみ野周辺を歩いています。

コロナ禍の期間も休むことなく継続し、人との関わりを大切におしゃべりしながら歩いたことは、今となっては良い思い出です。年一度のコロナポックル山荘での蕎麦やカラオケ等楽しみながら継続したことが、10年の長きに渡り持続したポイントだと思っています。

健康寿命を延ばしたい、生活習慣病を改善したい等目的は人それぞれですが、社会参加機会が少なく引き籠っている人を参加させることも必要と考えています。

ウォーキング指導者として、日本ウォーキング協会専門講師の経験を活かしながら、地域のウォーキンググループへの関与も継続したいと考えています。

人はなぜ歩くのか！問われるとこれは永遠の課題？ですが、皆様も私たちと一緒に楽しくウォーキングをしませんか。お待ちしております。

○活動日時：毎月水曜日 10時～11時 ○活動場所：上江別・ゆめみ野地区 ○参加費：無料
お問い合わせ先：090-1382-0801(対馬 伴幸さん)

編集後記

『涼しい夏』が当たり前の北海道も過去の話。江別でも近年の気候温暖化の影響でしょうか、暑い日々が秋まで続くことがあります。更にこの夏は、例年よりかなり高めの予報が既に出されており、暑くなってからの応急の対策では間に合わない可能性もあります。この夏を明るく健康に過ごすために水分補給やクーラー、扇風機等を適宜使うなど、熱中症対策をしておきましょう。 《広報編集委員会委員 小田島》



発行 社会福祉法人 江別市社会福祉協議会



江別市錦町14番地87 江別市総合社会福祉センター内
TEL 011-385-1234 FAX 011-385-1236
ホームページ <https://www.ebetsu-shyakyo.jp>
メール Social-Welfare@ebetsu-shyakyo.jp

くらしサポートセンターえべつ
TEL 011-375-8987
メール kurasapo@ebetsu-shyakyo.jp

江別市成年後見支援センター
TEL 011-375-8988
メール kouken@ebetsu-shyakyo.jp

「幸せな社会」は社協ホームページ上で音声によりお聞きいただけます。点字版やCD(音声)版もあります。(社協事務局内)